

唾液を用いた新型コロナウイルス PCR 検査の受託について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の PCR 検査における検体種別に唾液を追加し、医療機関からの受託を開始いたしましたのでお知らせいたします。

これまで PCR 検査では鼻咽頭ぬぐい液及び喀痰を用いていましたが、6/2(火)より唾液を用いた PCR 検査が保険適用されたことに伴い、検体種別を拡大するものです。

先生方には何卒ご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 新型コロナウイルス PCR 検査受託項目及び実施日

2020年 6月 5日 (金) ご依頼分より唾液での検査を追加

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存方法	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値
0987	新型コロナウイルス RNA 定性	鼻咽頭ぬぐい液	P1	冷蔵	弊社ラボ到着後 2~5	1800 微生物 (*注)	RT-PCR (リアルタイム PCR)	陰性 (-)
		喀痰 2.0 唾液 1.0	L					

(*注) 検体採取を行った保険医療機関以外の施設へ輸送し検査を委託して実施した場合: 1,800 点
それ以外の場合: 1,350 点

● 検体採取について

- 鼻咽頭ぬぐい液は、鼻腔用のフロックスワブまたは滅菌綿棒を鼻孔から挿入し、上咽頭を十分に拭い、1~3mL の PBS または生理食塩水が入った滅菌スピッツ容器 (P1) に入れてください。咽頭ぬぐい液も受託可能です。
- 唾液は、患者に自己採取いただき、滅菌喀痰採取容器 (L) に 1.0mL 程度をご提出ください。
- 下気道由来検体 (気管吸引液、肺胞洗浄液) も受託可能です。1~2mL を目安にご提出ください。
- 提出容器は、必ず、蓋部分をパラフィルムでシールしてください。
- 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。他項目との重複依頼は避けてください。

● 本項目の留意事項

- ご依頼の際は、事前に、最寄りの営業所へご連絡をお願いいたします。(事前予約が必要です)
- 検体の梱包および輸送については従来通り、三重梱包でお願いします。
- 検体の取り扱いについては国立感染症研究所「2019-nCoV(新型コロナウイルス)感染を疑う患者の検体採取・輸送マニュアル」最新版をご参照ください。
- 検査キャパシティを大幅に超える受託があった場合、報告が遅延する可能性があります。
- 発症から 9 日以内の唾液でのウイルス検出率は鼻咽頭ぬぐい液での PCR 陽性患者の唾液検体で 85~93% 前後と検出率が比較的高いことが報告されています。
加えて発症後 10 日目以降は、ウイルス量が低下することから推奨されていません。

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、
または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL: 075-631-6230